

# 国立駅南口駅前広場基本設計対応方針

## ■ 市民説明会等で受けた主な意見に対する対応方針

### 3 地植えの緑について

- 東側広場：全て地植えの緑を配置します。  
→西側広場：今回整備では地植えの緑＋可動式植栽の併用で配置します。
- ・西側広場については、歩行者動線に配慮し、地植えの樹木を配置しつつ、緑量を感じられるよう一部可動式植栽を配置します。
  - ・整備後の利用状況など見ながら可動式植栽は将来的に地植えへの変更を検討していきます。
  - ・地植えを増やしてほしいとの要望からJR駅舎側に中低木を中心とした地植え植栽を検討していきます。

### 4 一般車乗降場について

- 旧国立駅舎前の中央から西側の区間は送り迎えで停車可能な場所を設けています。
- ・福祉車両が優先的に使えるようにおもいやりを持ってご利用ください。
  - ・停車扱いとなる必要最小限の乗降であれば一般車両についても運用できます。こちらについて、わかりやすい周知をしていきます。
- ※一般車の停車場等の詳細は【資料①-1】を参照  
※駐車に関してはご遠慮願います。（福祉車両含む）  
駐車・停車については【資料①-2】を参照

### 5 ロータリー及び大学通り接続部の1車線化について

- 現在のプランのまま1車線での計画とします。

#### ロータリーの1車線化について

- ・複数車線で輻輳が生じているロータリーを1車線にし、安全で分かりやすい車線運用となります。【資料②】
- ※交通社会実験によって大きな問題は生じないことを確認しております。
- ※車道幅員は詳細断面図【資料③】を参照

#### 大学通り接続部の1車線化について

- ・1車線化するのはロータリーとの接続部のみに、それより南側の道路は2車線のままの運用です。
- ・安全に横断歩道を渡れるように横断する距離を短縮します。



### 1 トイレ・倉庫について

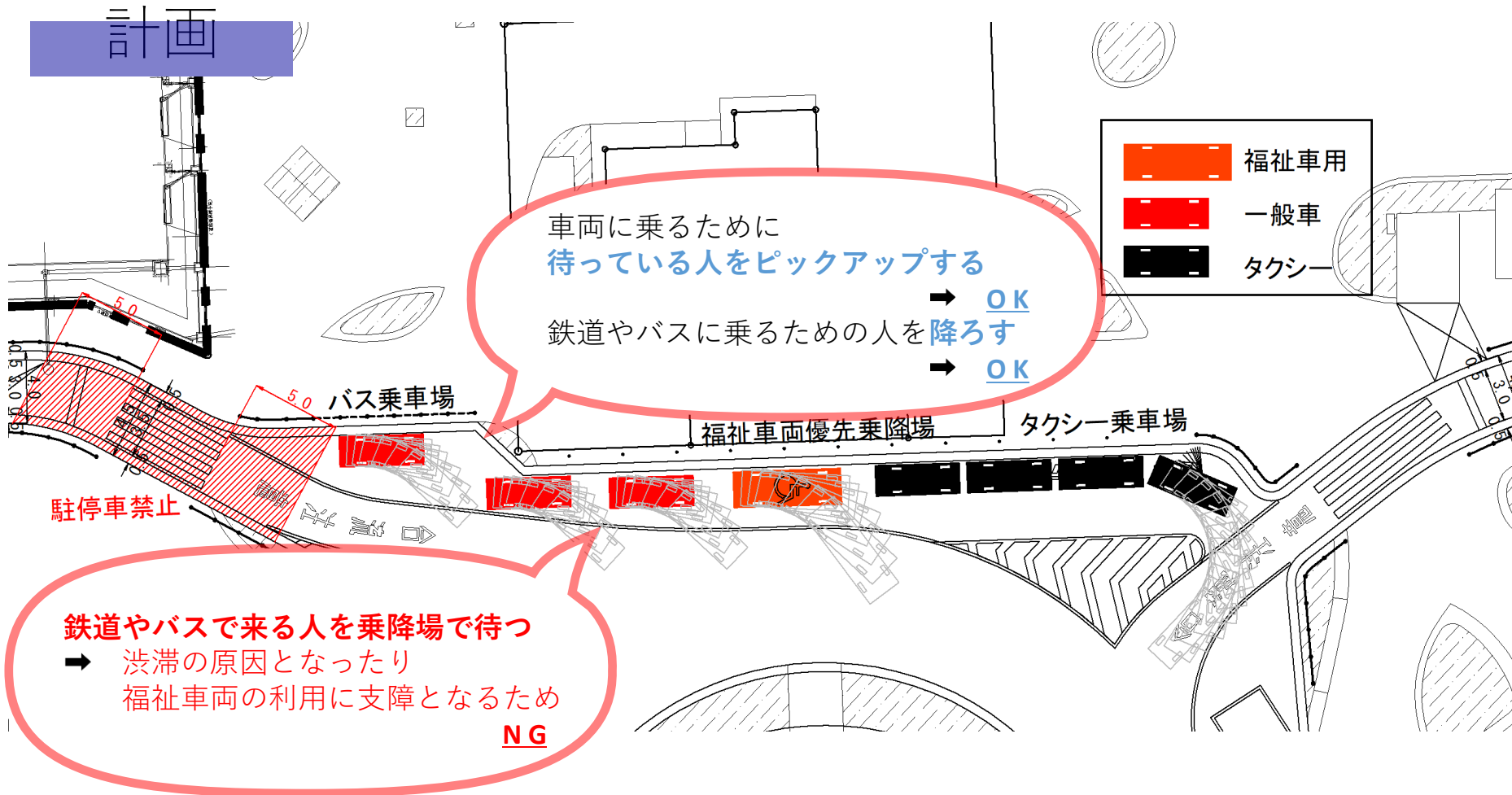
- 今回整備では、倉庫のみを設置します。
- ・倉庫の構造・規模については引き続き検討していきます。
  - ・周辺のトイレの設置状況を調査し「トイレマップ」での周知を行います。
  - ・駅前広場のトイレ設置については、活用を見ながら将来的に検討するとともに、周辺の公共施設の活用などによるトイレ機能の確保なども検討します。

### 2 円形公園について

- 整備費や維持管理などを考慮し、池ではない水環境とします。
- ・イベント開催時の安全性や環境に配慮し、アメニワ構造のくぼみなど降雨時に一時的に雨水が溜まる環境を検討していきます。
- ※アメニワは雨水を一時的に貯めて地下にゆっくり浸透させる仕組みでグリーンインフラのひとつです。

※本図面は、全体平面図(案)として市報や市民説明会でお示したプランです。  
※記載している方針は、上記プランの上に今後の修正方針を記しています。

# 計画



## 「駐車」と「停車」について

道路交通法によると、「駐車」「停車」はそれぞれ以下のような状態を指します。

「駐車」とは・・・

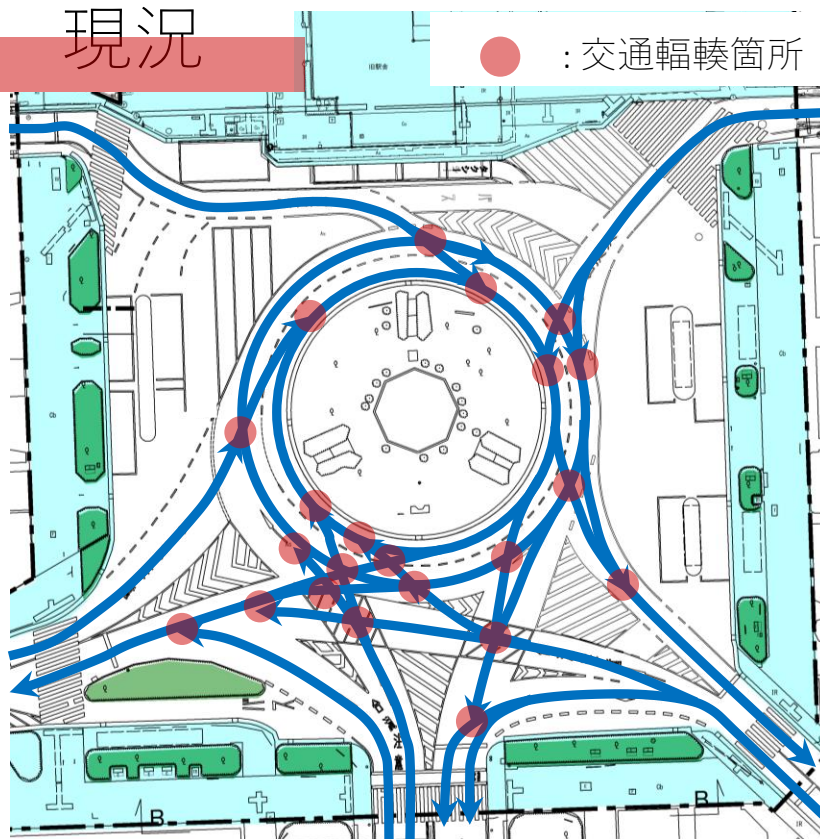
- ・車両等が**客待ち、荷待ち、貨物の積卸し、故障その他の理由**により継続的に停車すること（**5分以内**の貨物の積卸しのための停止・人の乗降のための停止を除く）

「停車」とは・・・

- ・車両等が停止することで、**駐車以外**のもの

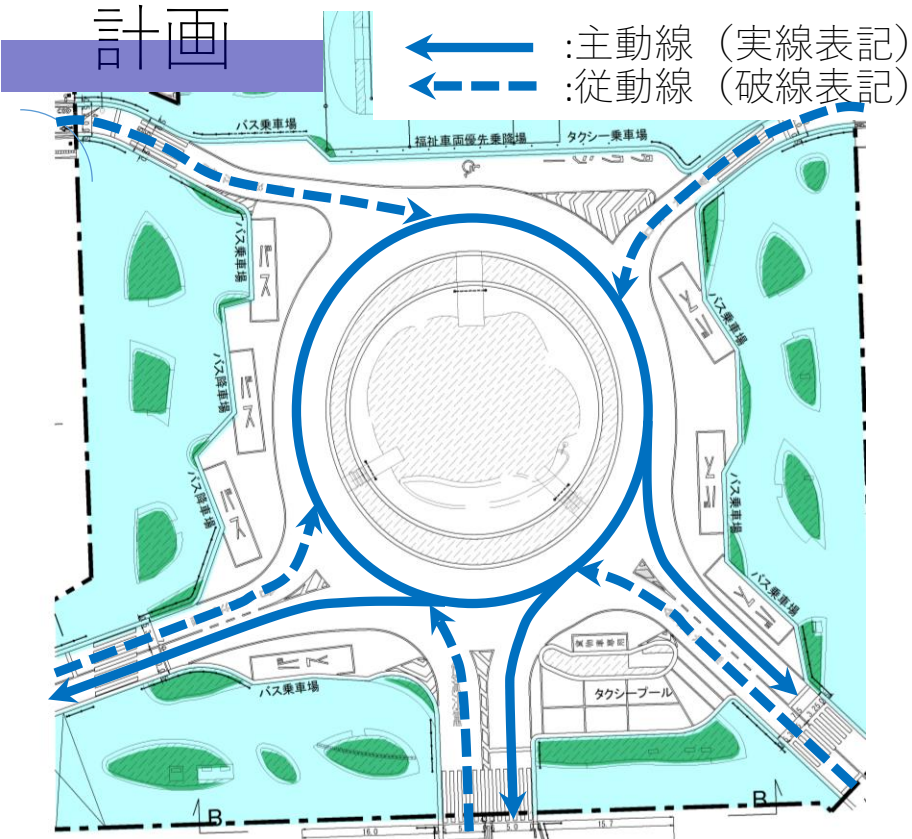
（注）運転手が乗車していても「**駐車**」とみなされる場合があります。

## 現況



ロータリーが複数車線で運用されているためロータリーと取り付け道路の主従関係が明瞭でなく複数車両による輻輳が生じている

## 計画

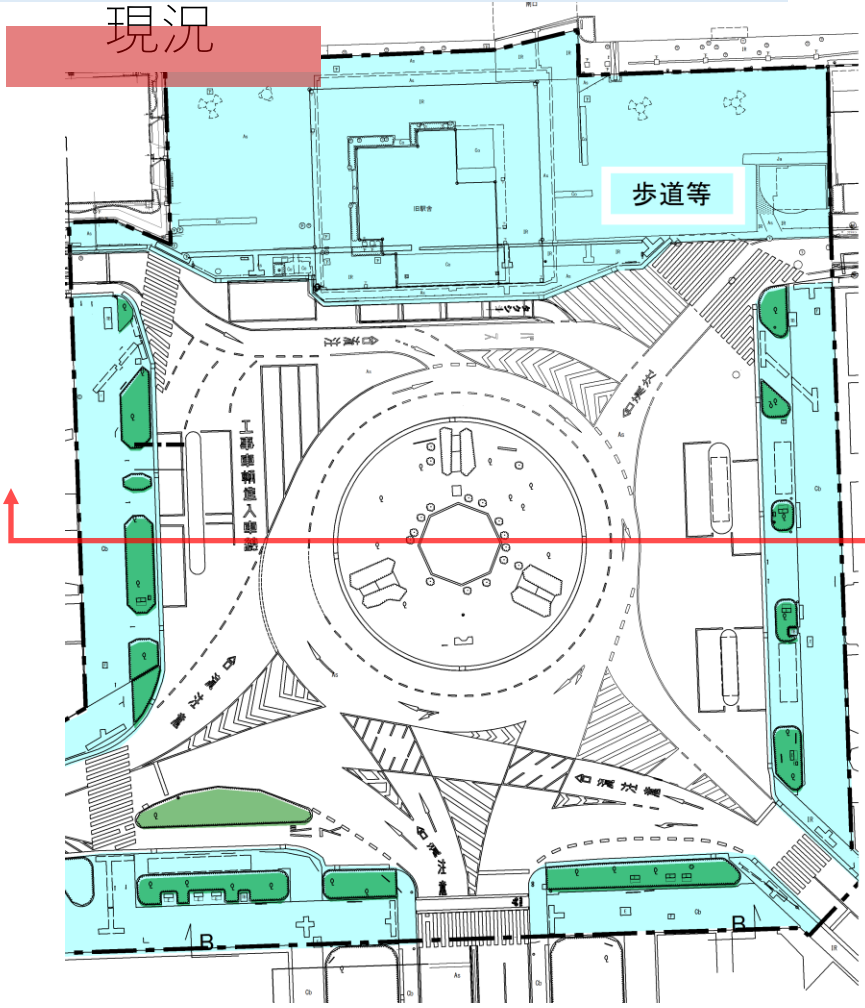


環状道路を主動線、環状接続道路が従動線と考え、接続道路が環状道路に接続する箇所で環状道路の優先が確保できるようにする

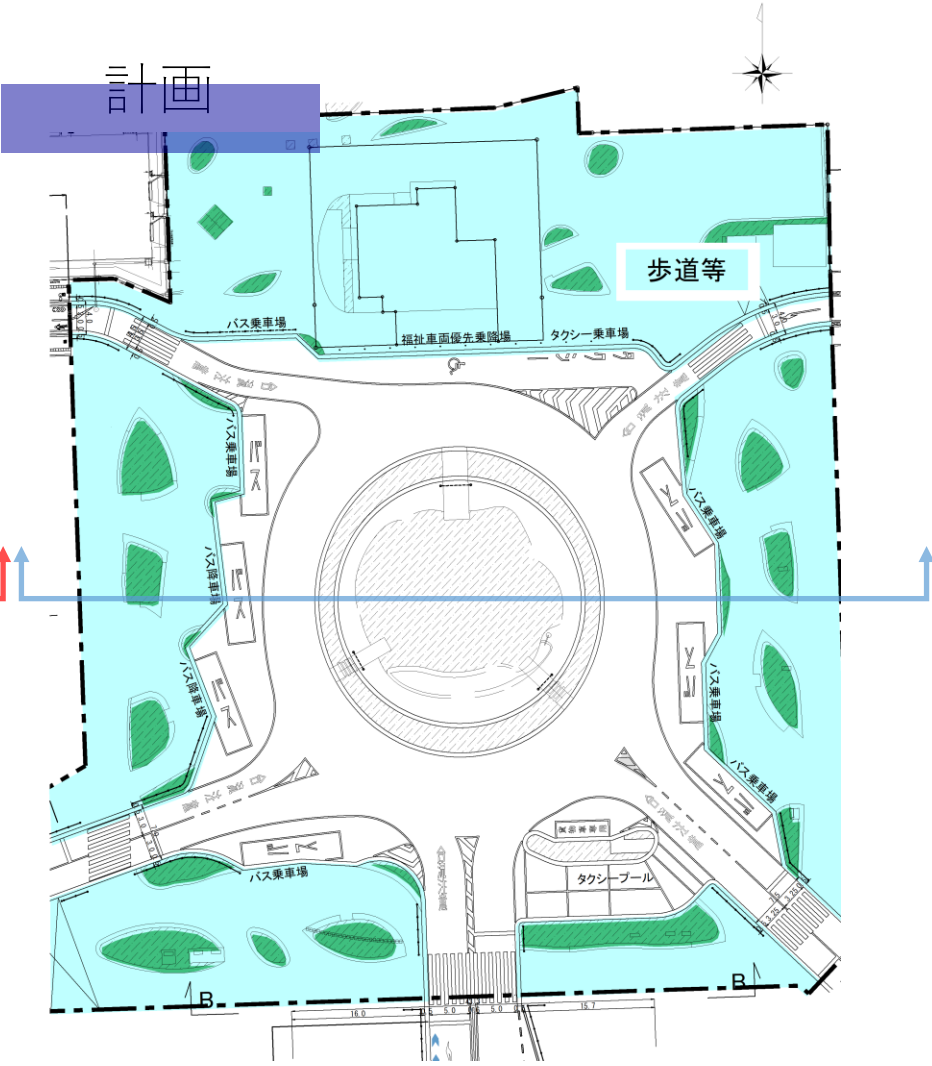


# 車線比較図

現況



計画



現況

東西方向

